

PHILIPS

ヘッドホン

8000 シリーズ

TAT8506



取扱説明書

お使いの製品を登録してサポートを取得

www.philips.com/support

コンテンツ

1	安全上のご注意	2
	聴覚への影響	2
	一般注意事項	2
2	お使いの完全ワイヤレスイヤース	3
	付属品	3
	その他のデバイス	3
	お使いの完全ワイヤレスイヤースについて	4
3	はじめに	5
	バッテリーの充電	5
	装着方法	6
	初めて Bluetooth 対応機器をイヤースとペアリングする	6
	イヤースを他の Bluetooth 対応機器とペアリングする場合	7
4	イヤースを使用する	8
	イヤースを Bluetooth 対応機器に接続する	8
	ANC (アクティブノイズ軽減) のコントロール	8
	電源オン / オフ	9
	通話と音楽の管理	9
	音声アシスタント	9
	音声アシスタント機能を使用する (Google App を使用)	9
	イヤース / 充電ケース LED 表示のステータス	10
5	イヤースをリセットする	11
6	製品仕様	11
7	通知	12
	適合宣言	12
	使用済み製品とバッテリーの廃棄について	12
	内蔵バッテリーの取り外し	12
	EMF 対応について	13
	環境への配慮	13
	対応基準について	13
8	商標	15
9	よくあるご質問	16

1 安全上のご注意

一般注意事項

損傷や不具合を避けるために：



- ヘッドフォンを高温に晒さないでください。
- ヘッドフォンを落とさないでください。
- ヘッドフォンに水滴や水がかからないようにしてください。(各製品の IP レーティングを参照してください)
- ヘッドフォンを水の中に入れてください。
- コネクタや差し込みが濡れている場合はヘッドフォンを充電しないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗浄剤は使用しないでください。
- 清掃が必要な場合は、柔らかい布で拭いてください。必要に応じて、少量の水または薄めた中性洗剤で湿らせ柔らかい布で、製品を手入れしてください。
- 内蔵バッテリーは、日光、火災等の高温に晒さないようにしてください。
- 電池の交換に誤りがある場合爆発の危険性があります。同じまたは同等のタイプのみで置換してください。
- 特定の IP レーティングを達成するためには、充電スロットカバーを閉じておく必要があります。
- 電池を火や高温のオープンに捨てたり、機械に押しつぶされたり切断したりすると、爆発する可能性があります。
- 極端に高温な周囲の環境に電池を放置すると、爆発または可燃性の液体やガスの漏れを引き起こす可能性があります。
- 極端に低い気圧にさらされた電池は、爆発や可燃性の液体やガスが漏れる恐れがあります。

聴覚への影響



⚡ 危険

- 耳を守るために、大音量でヘッドフォンを長時間続けて聞くことを避け、音量を上げすぎないようにご注意ください。音量が大きすぎると、安全に聞ける時間が短くなります。

ヘッドフォンを使用するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 適切な音量で、適切な時間だけ試聴してください。
- 耳が慣れてきますので、音量を上げ続けないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえないほど音量を大きくしないでください。
- 危険な状況では、使用を慎重に行うか、一時的に使用を中止してください。
- イヤーピースやヘッドフォンからの過度な音圧は聴覚障害を引き起こす可能性があります。
- 運転中に両耳をふさがれたヘッドフォンを使用することは推奨されておらず、一部の地域では違法となる場合があります。
- 安全のため、交通機関や危険が予想される環境にいるときは、音楽や電話に気を取られないようにしてください。

使用・保管時の温度・湿度

- 温度が $-20^{\circ}\text{C}(-4^{\circ}\text{F}) \sim 50^{\circ}\text{C}(122^{\circ}\text{F})$ の範囲内で使用または保管してください。(最大 90% の相対湿度)。
- 温度が $0^{\circ}\text{C}(32^{\circ}\text{F}) \sim 45^{\circ}\text{C}(113^{\circ}\text{F})$ の範囲内で使用または保管してください。(最大 90% の相対湿度)
- バッテリーの寿命は、高温または低温の条件下で短くなる場合があります。
- 誤ったタイプの電池に交換すると、ヘッドフォンと電池に損傷を与える深刻なリスクをもたらします(例えば一部リチウム電池タイプの場合)。

2 お使いの Bluetooth ワイヤ レスイヤークラス

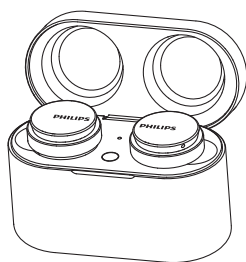
この度はご購入頂きありがとうございます。
そしてフィリップスへようこそ!フィリップス
が提供するサポートをすべてご利用いた
だくには、お客様の製品を

www.philips.com/support から登録い
ただく必要があります。

Philips 完全ワイヤレスイヤークラスは次の
ようにご利用いただけます：

- ・ ハンズフリーでワイヤレスによる便利な
通話
- ・ ワイヤレスで音楽を楽しみながら管理
- ・ 通話と音楽の切り替え

付属品



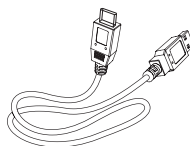
Philips True Wireless イヤークラス
Philips TAT8506



Comply™ Foam Tips x 1 ペア



シリコンイヤークラスカバー x 6 ペア



USB-C 充電ケーブル (充電のみ)



クイックスタートガイド



海外保証

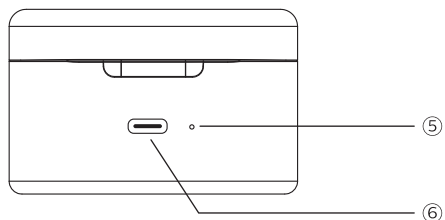
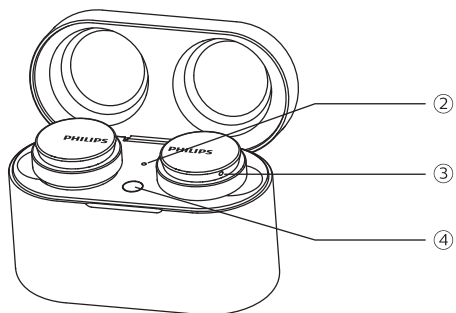
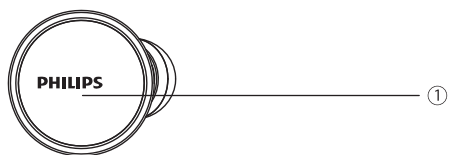


安全説明書

その他のデバイス

スマートフォンや Bluetooth 対応のデバ
イス（例：ノートパソコン、タブレット、
Bluetooth アダプタ、MP3 プレイヤーな
ど）はイヤークラスと互換性があります。

お使いの Bluetooth ワイヤレスイヤースピースの概要



- ① 多機能タッチボタン (MFT)
- ② LED インジケータ (BT ペアリングおよびファクトリーリセット)
- ③ LED 表示 (イヤースピース)
- ④ Bluetooth ペアリングボタン
- ⑤ LED インジケータ (バッテリーの状態または充電状態)
- ⑥ USB 充電スロット

3 はじめに

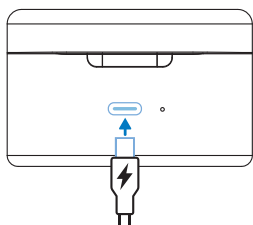
バッテリーの充電

注釈

- 初めてヘッドフォンを使用する前に、イヤーピースを充電ケースに入れて2時間充電することで、バッテリーの容量と寿命を最適化します。
- 損傷を避けるため、本製品付属の USB-C 充電ケーブルのみ使用してください。
- 充電する前に通話を終了してください。イヤーピースを充電するために接続すると電源がオフになります。

充電ケース

USB-C ケーブルの一端を充電ケースに、もう一端を電源に接続します。



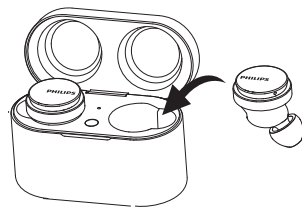
ヒント

- 充電ケースは、イヤーピースを充電する携帯用バックアップバッテリーとして使えます。充電ケースが完全に充電されると、イヤフォンを3回フル充電します。

イヤーピース

イヤーピースを充電ケースに収納してください。

- イヤピースが充電を開始し、青い LED ライトが点灯します。
- イヤーピースが完全に充電されると、白色のライトが消えます



ヒント

- 通常、(イヤーピースまたは充電ケースの)USB ケーブルでの満充電は2時間かかります。

ワイヤレス充電

(ワイヤレス充電器は付属していません)

充電ケースにはワイヤレス充電コイルが内蔵されています。ワイヤレス充電器またはワイヤレス充電器として機能する別のデバイスを使用して充電することができます。

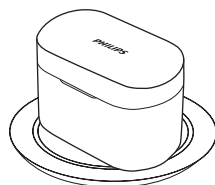
注意

ワイヤレス充電の注意事項

- 充電ケースとワイヤレス充電器の間に金属物や磁石などの導電性物質が入っている場合は、充電ケースをワイヤレス充電器の上に置かないでください。
- 充電ケースを高温や水に近づけないでください。充電中にケースが温まることがあります。これは通常のことでです。

ワイヤレス充電器でのバッテリー充電

- イヤーピースを充電ケースに収納してください
- 充電ケースのカバーを閉じます
- 充電ケースの中心をワイヤレス充電器の中心に置きます。
- 充電が完了したら、充電ケースをワイヤレス充電器から外します



ヒント

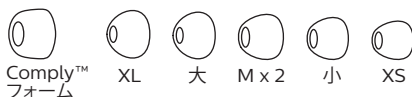
- ワイヤレス充電ではフル充電に4時間かかります。

装着方法

最適なフィット感のために適切なイヤーチップを選択してください

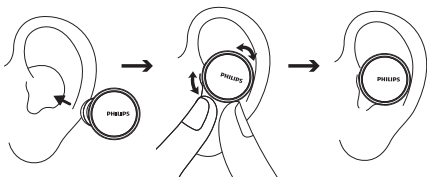
タイトでしっかりフィット感は、最高の音質とノイズキャンセリングを提供します。

- 1 どのイヤーチップが最高のサウンドと快適な装着感を提供するかを試してください。
- 2 2つの Comply™ イヤーチップカバーおよび 5 つのその他のサイズのシリコンイヤーチップカバーが提供されています：XL、L、M、S、および XS。



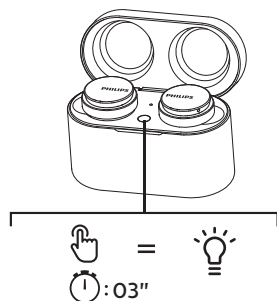
イヤークリップを挿入します

- 1 イヤークリップの左右の向きを確認してください。
- 2 イヤークリップを耳に挿入し、しっかりフィットするまで少しひねってください。



初めて Bluetooth 対応機器をイヤークリップとペアリングする

- 1 ヘッドセットが満充電状態で、電源がオフになっていることを確認します。
- 2 充電ケースのカバーを開いてください。ペアリングボタンを約 3 秒間長押しします。



- 両方のイヤークリップの LED が白色と青色で交互に点滅します
- イヤークリップはペアリングモードになり、Bluetooth 対応機器（例えばスマートフォン）とペアリングする準備ができました

- 1 Bluetooth 対応機器の Bluetooth 機能をオンにします。
- 2 イヤークリップを Bluetooth 対応機器とペアリングします。Bluetooth 対応機器の取扱説明書を参照してください。

注釈

- 電源を入れた後、イヤークリップが以前に接続された Bluetooth 対応機器を検出できない場合は、自動的にペアリングモードに切り替わります。

次の例でイヤークリップを Bluetooth 対応機器とペアリングする方法を示します。

- 1 Bluetooth 対応機器の Bluetooth 機能をオンにして、Philips TAT8506 を選択します。
- 2 求められた場合は、イヤークリップのパスワード「0000」（0 が 4 つ）を入力します。Bluetooth 3.0 以降を搭載した Bluetooth 対応機器の場合は、パスワードを入力する必要はありません。



Philips TAT8506

片耳イヤークリップ (モノラルモード)

片耳で使用する場合、充電ケースから左右どちらかのイヤークリップを取り出してください。自動的にイヤークリップの電源が入ります。イヤークリップが「Power on」という声が聞こえます。

注釈

- 充電ケースから 2 番目のイヤークリップを取り出すと、イヤークリップ同士が自動的にペアリングされます。

イヤークリップを他の Bluetooth 対応機器とペアリングする場合

イヤークリップと もう一つの Bluetooth デバイスをペアリングする場合は、ペアリングモードに切り替えると（両方のイヤークリップを中に入れカバーを開いてボックスのボタンを 3 秒間押します）、ノーマルペアリングごとに第 2 のデバイスが見つかります。

注釈

- イヤークリップがメモリできる対応機器は 4 個までです。4 個以上の対応機器とペアリングする場合、最初にペアリングされた対応機器が新しい対応機器に置き換わります。

4 イヤーピースの 使い方

イヤークーピーズをお使いの Bluetooth 対応機器に接続 する

- 1 Bluetooth 対応機器の Bluetooth 機能
をオンにします。
- 2 充電ケースのカバーを開けます。
 - ↳ 青色の LED が点滅
 - ↳ イヤークーピーズは、最後に接続した
Bluetooth 対応機器を検索し、自動
的に再接続します。最後に接続した
機器が使用できない場合、イヤークー
ピーズは最後から 2 番目に接続した機
器を検索して再接続します。

✱ ヒント

- イヤークーピーズをオンにした後で
お使いの Bluetooth 対応機器の
Bluetooth 機能をオンにする場合は、
機器の Bluetooth メニューに移動して、
イヤークーピーズを機器に手動で
接続する必要があります。

≡ 注釈

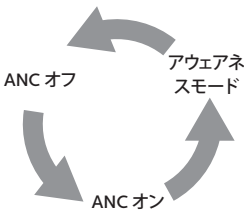
- 3 分以内にイヤークーピーズが Bluetooth 対応機器に
接続できない場合、バッテリーを節約するため自動
的に電源がオフになります。
- 一部の Bluetooth 対応機器では、自動的接続が行
われない場合があります。その場合、お使いの対応
機器の Bluetooth メニューに移動し、手動でイヤークー
ピーズを接続する必要があります。
- Bluetooth を接続しても 60 分間シグナル (音楽 /
通話) が受信されない場合は、イヤークーピーズはパッ
テリーを節約するため自動的にオフになります。

ANC (アクティブノイズ 軽減) のコントロール

ANC の有効化

右イヤークーピーズをダブルタップすること
でいくつかの ANC モードに切り替えることが
できます。

- ANC 機能は イヤークーピーズをに装着する
と自動的に アクティブ化されます
- MFT を 2 回タッチすると、アウェアネス
モードに切り替わります
- MFT を 2 回タッチすると、ANC 機能が
オフになります



✱ ヒント

- イヤークーピーズを取り外すと、自動的にスリープモード
になります。イヤークーピーズを戻すと、アクティブモード
に戻ります。

タスク	MFT	操作
ANC オン	右イヤークーピーズ	ダブルタップ
アウェアネスモード	右イヤークーピーズ	ダブルタップ
ANC オフ	右イヤークーピーズ	ダブルタップ
クイック認識	右イヤークーピーズ	ビーブ音が鳴った後もタッチを続けてください

電源オン / オフ

タスク	MFT	操作
イヤーピース電源オン		イヤーピースを充電ケースから取り出すと電源がオンになる
イヤーピースの電源をオフにします		イヤーピースを充電ケースに戻すと電源がオフになる

通話と音楽の管理

音楽のコントロール

タスク	MFT	操作
音楽の再生 / 一時停止	右イヤーピース	タップしたまま 1 秒間長押しする
次の曲	右イヤーピース	3 回タップする
音量の調節 +/-		スマートフォンで調節する

通話のコントロール

タスク	MFT	操作
応答する / 通話中に通話相手を切り替える	右イヤーピース	ダブルタップ
電話を切る / 電話を拒否する	右イヤーピース	タップしたまま 1 秒間長押しする

音声アシスタント

タスク	ボタン	操作
トリガーボイス (Siri/Google) アシスタント	左イヤーピース	タップしたまま 2 秒間長押しする
音声アシスタントの停止	左イヤーピース	1 回タップする

音声アシスタント機能を使用する (Google App を使用)

この機能を使用する前に、Google App をお使いの Android スマートフォンに挿入してください。

注釈

- 最新バージョンのアプリが必要である場合があります。
- Google App の詳細については 操作説明 または Android スマートフォンのサポート対象のウェブサイト または Google Play ストアのウェブサイトを参照してください。
- Android スマートフォンの仕様により Google App はイヤーピースからアクティブ化されない場合があります。

タスク	多機能タッチボタン	操作
Google 音声アシスタントをトリガ	左イヤーピース	通話中にタッチを続行する
Google 音声アシスタントをキャンセル	左イヤーピース	1 回タップする
通知を聞く	左イヤーピース	ダブルタップ

イヤークース LED 表示のステータス

イヤークースステータス	表示
イヤークースは Bluetooth 対応機器に接続されています	白色の LED は 5 秒毎に点滅します
イヤークースのペアリングするスタンバイが来ています	LED が青色と白色で交互に点滅します
イヤークースがオンになっていますが、Bluetooth 対応機器に接続されていません	白の LED は 1 秒毎に点滅します (3 分後に自動電源オフ)
電池残量低下 (イヤークース)	青色の LED は 5 秒毎に 2 回点滅します
充電完了 (充電ケース)	ケース LED を参照してください

充電ケース LED 表示のステータス

充電時	表示
電池残量が少なくなっています	琥珀色の LED が点灯します
割と適切な電池	白色の LED が点灯します
使用中及びカバーは開いています	表示
電池残量が少なくなっています	琥珀色が 4 サイクルゆっくり点滅します
割と適切な電池	消灯します

5 イヤーピースの リセット

ペアリングまたは接続に問題が発生した場合は、次の手順に従って工場出荷時の設定にイヤーピースをリセットできます。

- 1 Bluetooth 対応機器で、Bluetooth メニューに移動して、**Philips TAT8506** をデバイスリストから削除します。
- 2 Bluetooth 対応機器の Bluetooth 機能をオフにします。
- 3 イヤーピースを充電ボックスに戻してふたを開きます。
- 4 ボックスのボタンを 2 回押してください。
- 5 「イヤピースを使う - イヤピースを Bluetooth デバイスに接続する」の手順に従ってください。
- 6 イヤーピースを Bluetooth デバイスとペアリングして選択します **Philips TAT8506** を選択します。

イヤピースから反応がない場合、以下の手順に従ってイヤピースのハードウェアをリセットできます。

- 多機能タッチを 10 秒以上長押しします。

6 製品仕様

- 音楽再生時間 (ANC オン): 8 + 24 時間
- 音楽再生時間 (ANC オフ): 9 + 27 時間
- 待機時間: 200 時間
- 充電時間: 2 時間
- リチウムイオン電池 55mAh (各イヤピース)、リチウムイオン電池 600mAh (充電ケース)
- Bluetooth バージョン: 5.2
- 対応 Bluetooth プロファイル:
 - HFP (ハンズフリープロファイル)
 - A2DP (アドバンスド・オーディオ・ディストリビューション・プロファイル)
 - AVRCP (オーディオ / ビデオ・リモート・コントロール・プロファイル)
- サポート対象のオーディオコーデック: LDAC, AAC, SBC
- 周波数範囲: 2.402 ~ 2.480 GHz
- 伝送出力: 10dBm 未満
- 操作可能範囲: 最高 10 メートル (33 フィート)
- 自動電源オフ
- 充電用 USB-C ポート
- ワイヤレス充電
- バッテリー残量低下警告: あり



注釈

- 仕様は予告なく変更されることがあります。

7 お知らせ

適合宣言

これにより、MMD Hong Kong Holding Limited は、この製品が指令 2014/53/EU の必須要件及びその他の関連規定に適合していることを宣言します。適合宣言は www.p4c.philips.com からご確認ください。

使用済み製品とバッテリーの廃棄



本製品はリサイクルおよび再利用が可能な高品質の材料およびコンポーネントを使用し、設計および製造されています。



製品に表示されているこの記号は、その製品が欧州指令 2012/19/EU の対象であることを意味します。

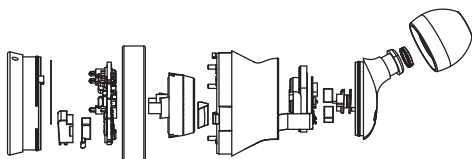


この記号の意味は欧州指令 2013/56/EU の適用を受ける内蔵充電式バッテリーで、一般廃棄物として廃棄できません。充電式バッテリーを専門業者に取り外してもらうために、製品を正式な回収センターまたはフィリップスのサービスセンターに持ち込むことを強くお勧めします。電気・電子製品や充電式バッテリーの地域別回収システムについて、ご自身でご確認ください。地域のルールに従い、一般廃棄物と一緒に製品と充電式バッテリーを廃棄しないでください。古い製品や充電式バッテリーを適切に廃棄することで、環境や健康への悪影響を防ぐことができます。

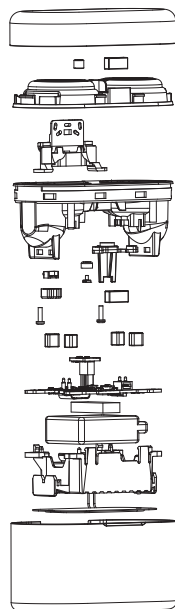
内蔵バッテリーの取り外し

お客様の国に電子製品の回収・リサイクルシステムがない場合、イヤピースを廃棄する前にバッテリーを取り外してリサイクルすることで環境保護ができます。

- ・ バッテリーを取り外す前に、イヤピースが充電ケースから外れていることを確認してください。



- ・ バッテリーを取り外す前に、充電ケースが USB 充電ケーブルから外れていることを確認してください。



EMF のコンプライアンス

本製品は、電磁界への曝露に関しては該当するすべての規格および規制に準拠しています。

環境情報

不要な梱包はなくなりました。段ボール (箱)、発泡スチロール (緩衝液)、ポリエチレン (袋、保護フォームシート) に分別しやすい梱包を心がけました。

本製品は、専門会社によって解体された場合リサイクルおよび再利用できる材料で作られています。梱包材料、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄については、各地域の条例に従ってください。

コンプライアンスに関するお知らせ

FCC 規則、パート 15 に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作する必要があります。

1. このデバイスは有害な干渉を引き起こすことはありません。
2. このデバイスは、あらゆる干渉 (望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む) をすべて受け入れる必要があります。

FCC 法規

本装置は、テストの上、FCC 規則の 15 部に準拠するクラス B デジタル機器の限度に適合していることが明らかにされています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉からの妥当な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波エ

ネルギーを生成、使用、および放射する可能性があります、マニュアルに従って取り付けや使用を行わないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

ただし特定の取り付けで干渉が起こらない保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は (装置の電源を入れたり切ったりすることで判別できます)、次のいずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。

- ・受信アンテナの方向または場所を変えます
- ・装置と受信機の距離を離します。
- ・装置は、受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに接続してください
- ・サポートについては、ディーラーまたは経験豊富な無線 / TV 技術者に相談してください

FCC の放射線被曝に関する記述：

この装置は、管理されていない環境に対して定められた FCC の放射線被曝限度に適合しています。

この送信機を他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

注意：法令等遵守責任者が明示的に承認していない変更・改造を行った場合、お客様の操作権限が無効になる可能性があるのでご注意ください。

カナダ：

このデバイスには、カナダのイノベーション・科学経済開発省ライセンス免除 RSS に準拠するライセンス免除送信機 / 受信機が含まれます。次の 2 つの条件にしたがって操作する必要があります。(1) この機器は有害な干渉を引き起こすことはありません。(2) このデバイスは、あらゆる干渉 (望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む) をすべて受け入れる必要があります。

IC の放射線被曝に関する記述：

この装置は、管理されていない環境に対して定められたカナダの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機を他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

8 商標

Bluetooth

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、MMD Hong Kong Holding Limited はライセンス契約に基づいてかかるマークを使用しています。その他の商標および商標名は各所有者に帰属します。

Siri

Siri は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Google

Google、Google Play は Google LLC の商標です。

9 よくあるご質問

使用している Bluetooth イヤーピースの電源が入りません。

電池残量が少なくなっています。イヤーピースを充電してください。

使用している Bluetooth 対応機器と Bluetooth イヤーピースをペアリングできません。

Bluetooth が無効になっています。イヤーピースをオンにする前に、Bluetooth 対応機器の Bluetooth 機能を有効にし、Bluetooth 対応機器の電源を入れてください。

ペアリングがうまくできません。

- ・ 両方のイヤーピースを充電ケースに入れます。
- ・ 以前に接続した Bluetooth 対応機器の Bluetooth 機能が無効になっていることを確認します。
- ・ お使いの Bluetooth 対応機器で、Bluetooth リストから「Philips TAT8506」を削除します。
- ・ イヤーピースをペアリングします (6 ページの「初めてイヤーピースを Bluetooth 対応機器とペアリングする」を参照)。

Bluetooth 対応機器でイヤーピースを見つけられません。

- ・ イヤーピースが以前にペアリングされたデバイスに接続されている可能性があります。その接続されているデバイスの電源を切るか、電波の届かない場所に移動させてください。
- ・ ペアリングがリセットされたか、イヤーピースが既に他のデバイスに接続されている可能性があります。ユーザーマニュアルの説明に従って、イヤーピースと Bluetooth 対応機器を再度ペアリングします。(6 ページの「初めて Bluetooth 対応機器にイヤーピースをペアリングする」を参照)。

Bluetooth イヤーピースが Bluetooth ステレオ対応のスマートフォンに接続されているが、音楽はスマートフォンのスピーカーでしか再生されません。

お使いのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。イヤホンを通じて音楽を聴く設定をご確認ください。

音質が悪く、音飛びやノイズがあります。

- ・ Bluetooth 対応機器が動作範囲外にあります。イヤーピースと Bluetooth 対応機器間の距離を短くするか、間にある障害物を取り除きます。
- ・ イヤーピースを充電してください。

スマートフォンからのストリーミングが非常に遅い場合、またはオーディオストリーミングがまったく機能しない場合、音質が低下します。

お使いのスマートフォンが (mono) HSP/HFP だけではなく、A2DP にも対応しており、BT4.0x (または以上) と互換性があることを確認してください (11 ページ目の「製品仕様」を参照)。



アプリのダウンロード

QR コードをスキャンするか、「ダウンロード」ボタンを押すか、あるいは Apple App Store または Google Play で「Philips Headphones」と検索してアプリをダウンロードしてください。



2021 © MMD Hong Kong Holding Limited. 全著作権所有。仕様は予告なく変更されることがあります。Philips および Philips Shield Emblem は、Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limited またはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limited が本製品に関する保証を担当します。その他の会社名および製品名は、それぞれの関連会社の商標である可能性があります。

